

1 令和3(2021)年度12月補正予算案について

【一般会計補正予算第11号】

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症に関し、今後の感染拡大に備えるため、患者受入医療機関における入院病床や自宅療養者への支援体制の確保を図るとともに、介護施設等における感染防止対策を支援するほか、当面する緊要な課題に適切に対処することとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	64 億 7,216 万円		
うち新型コロナウイルス感染症対応分	63 億 4,810 万円		
2 補正後累計	1 兆 1,078 億 3,673 万円		
【令和2(2020)年度12月補正後予算額	1 兆 724 億 7,690 万円	比 103.3%	】

【参考】新型コロナウイルス感染症対応分の累計予算額
(今回補正額を含む)

・ 令3 (当初+補正)	2,899億 3,982万円
・ 令3 (補正のみ)	811億 6,129万円
・ 令元~3 (当初含む)	5,515億 8,040万円

3 補正の財源

(1) 国庫支出金	62 億 6,335 万円
(2) 繰入金	5,807 万円
(3) 繰越金	6,174 万円
(4) 県債	8,900 万円
※ 令和3(2021)年度末県債残高見込み	1 兆 2,190 億 9,432 万円
(臨時財政対策債除く	6,608 億 7,041 万円)

II 債務負担行為

3 億 6,848 万円